

**KOSHIN**

**蓄圧式噴霧器**

HS-Eシリーズ取扱説明書

用途：家庭園芸用薬剤の噴霧  
(家庭園芸用除草剤の散布は機種名に「R」が入る機種)

**安全上のご注意**

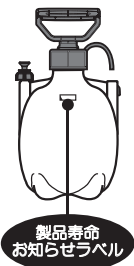
ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ 危険：人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ 注意：人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

**ご使用になる前に製品寿命お知らせラベルの上紙を必ずはがしてください**

《上紙のはがし方》

白い上紙だけをはがすと濃色ラベルが見えます。

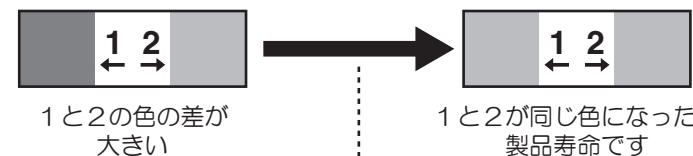


はがす

1 2

《ラベルの見方》

1側の濃色ラベルの色があせ、2側の水色と同じ色になったら製品寿命です。



1と2の色の差が大きい

1と2が同じ色になったら製品寿命です

紫外線劣化するとだんだんと1の色があせて薄い色になっていきます

**危険**

次の項目は、製品寿命の目安となります。製品に①②のどちらかの現象が見られる場合はただちに使用を中止してください。守らないと製品が破損しケガをするおそれがあります。

- ① 製品寿命お知らせラベルの1と2が同じ色になったとき
- ② 紫外線劣化によりタンクにクモの巣状の細かい亀裂が生じたとき

**警告**

改造は絶対にしないで下さい。故障や異常動作をし、ケガの原因となります。

噴霧器指定の薬剤以外や、強酸性・強アルカリ性の液体、可燃性の液体(ガソリン・灯油等)溶剤等は絶対に使用しないで下さい。タンクが破裂や爆発する恐れがあります。

**薬剤使用上のご注意**

薬剤散布後はタンク内を洗浄後、清水を噴霧し、ノズルやホース内の薬剤も洗い流してから圧力を抜いて下さい。薬剤が残ると噴口やストレーナーが詰まったり劣化による故障の原因となります。

散布の際は薬剤の付着や吸入を防ぐため、長そで・長ズボンなど露出の少ない衣服およびマスク・めがね・手袋などを着用して下さい。

散布後はすみやかに圧力を抜いて下さい。加圧したまま長時間放置しますとタンクの早期劣化の原因となります。

有機溶剤が多く含まれるトレフアノサイド・ゴーゴサン・スタム・DDVP等には使用できません。製品を変形させ、故障やタンク破損の原因となります。

薬剤の付属の説明書に従って下さい。

園芸用のマシン油剤はお使いいただけます。工業油(ガソリン・灯油・潤滑油など)には使用できません。故障や破損の原因となります。石灰硫黄合剤は、ぬるま湯で溶かすと詰まりにくくなります。

薬剤は適切な濃度でご使用下さい。濃度の高い薬剤は植物を傷め噴霧器故障の原因となります。※粉状・粒状の薬剤はそのまま使用できません。

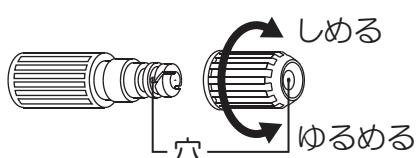
**故障かな?と思ったら**

- ◎点検等で分解する場合は、必ずタンク内の圧力を先に抜いて下さい。
- ◎蓄圧式噴霧器は構造が簡単ですので、ほとんどの場合、お客様での修理が可能です。下記の「症状→原因→対策→処置」の手順でご確認下さい。処置後、症状が改善されない場合は修理をご依頼下さい。※パッキン類は消耗品です。
- ◎修理をご依頼される際は、交換部品以外に、工賃・送料などが必要となりますのでご了承下さい。

症状	原因	対策	処置	
・噴霧しない ・霧の出が悪い	タンク内の圧力は上がる (安全弁レバーを引き上げると「シュー」と音がする。)	噴口のつまり	洗浄する	処置A
		ストレーナーのつまり	洗浄する	処置B
タンク内の圧力が上がらない	圧縮不足	安全弁が作動するまで再加圧する		
	吐出ホースの折れ	折れを直す		
	ポンプの締め付け不足	ポンプを締め付ける		
	シリンダパッキンの紛失	シリンダパッキンを確認する		処置C
・薬液がポンプ部から吹き出す ・各接続部より液もれ ・ノズル本体より液もれ	ポンプ部Oリングの油切れ・膨潤・劣化	注油又は交換する		処置C
	吐出弁の膨潤・劣化・紛失	交換する		処置E
	圧縮不足	安全弁が作動するまで再加圧する		
・ノズルのレバーが重い	ゆるみ・締め付け不足	締め付ける		
	ノズル内部の経年変化			処置D
	Oリングの膨潤・劣化	Oリング交換		処置F
	油切れ	注油する		処置F

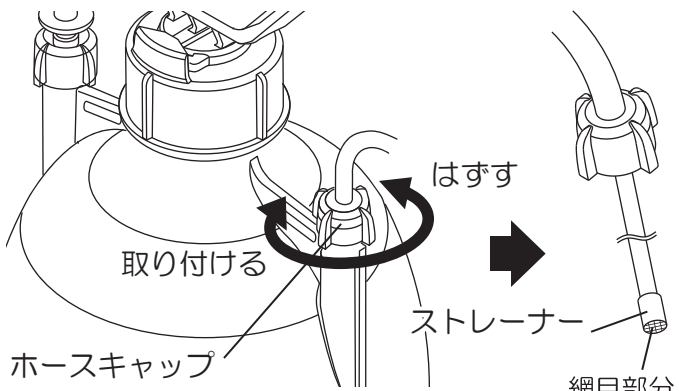
Oリングには定期的に少量のシリコングリスを注油して下さい。油が切れると動作不良や水もれの原因となります。※注油は純正品のシリコングリス(PA-186)をご使用下さい。Oリング類、シリンダパッキン、吐出弁は純正品のHS-B/C/Eパッキンフルセット(PA-510)をご使用下さい。

**処置A 噴口の洗浄**



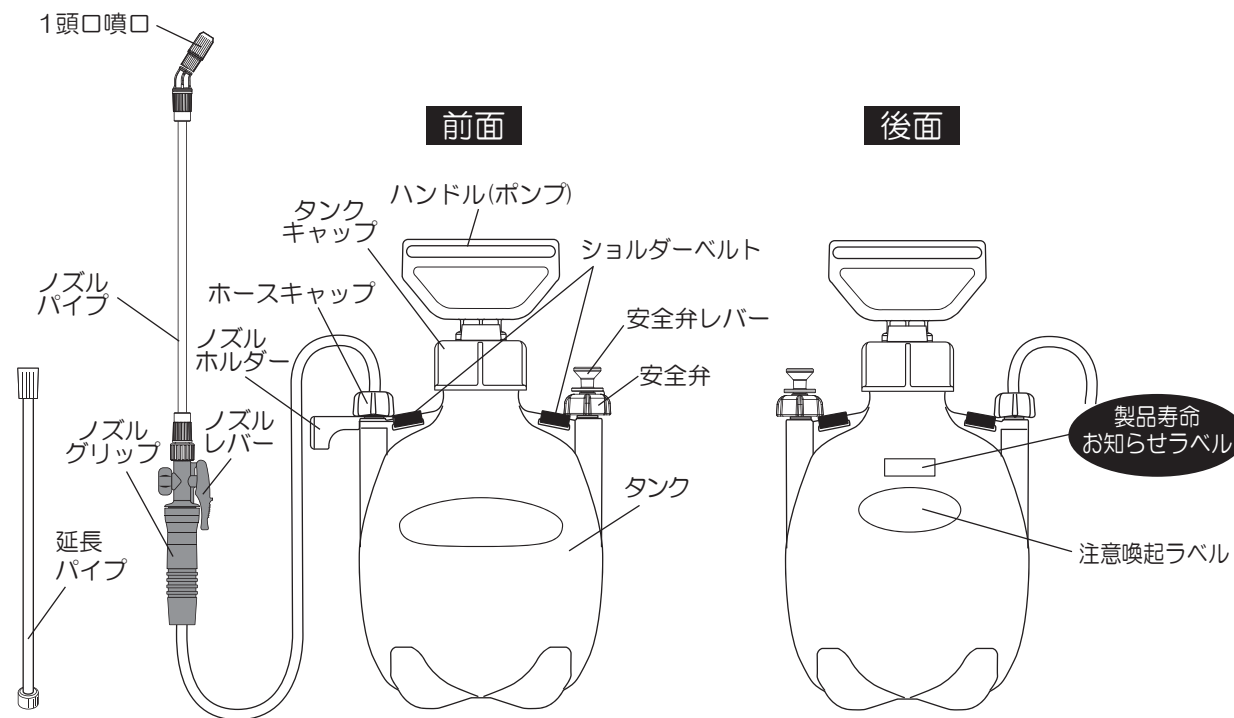
つまようじ等で穴のつまりを取り除いて下さい。

**処置B ストレーナーの洗浄**



ホースキャップをはずし、ストレーナーの網目部分のつまりを取除いて下さい。

**各部の名称**



**仕様・性能**

機種名	タンク容量	ノズル形式・(全長)	ホース長さ	安全弁作動圧力	噴霧時間	噴霧面積	用途
HS-401E	4L	1段1頭口(38cm)	1.5m	0.2MPa (2kgf/cm <sup>2</sup> )	約16分	14~18坪	殺虫剤・防除用
HS-401ET		1段1頭口(38cm) +延長パイプ(37cm)					
		=延長パイプ使用時(75cm)					

※噴霧時間は薬剤の種類により異なります。

**お問い合わせ相談窓口** 【個人情報のお取り扱いについて】 お客様の個人情報保護方針は、弊社ウェブサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

製品・パーツの販売についてのお問い合わせは  
購入店またはお近くの弊社製品取扱店にご相談ください。

製品の修理に関するお問い合わせは.....工進修理受付窓口へ  
電話 ☎ **0120-987-386** ダイレクト修理(※北海道・沖縄を除く)  
平日: 9:00~17:00 保証期間経過後の修理などについてもご相談ください。

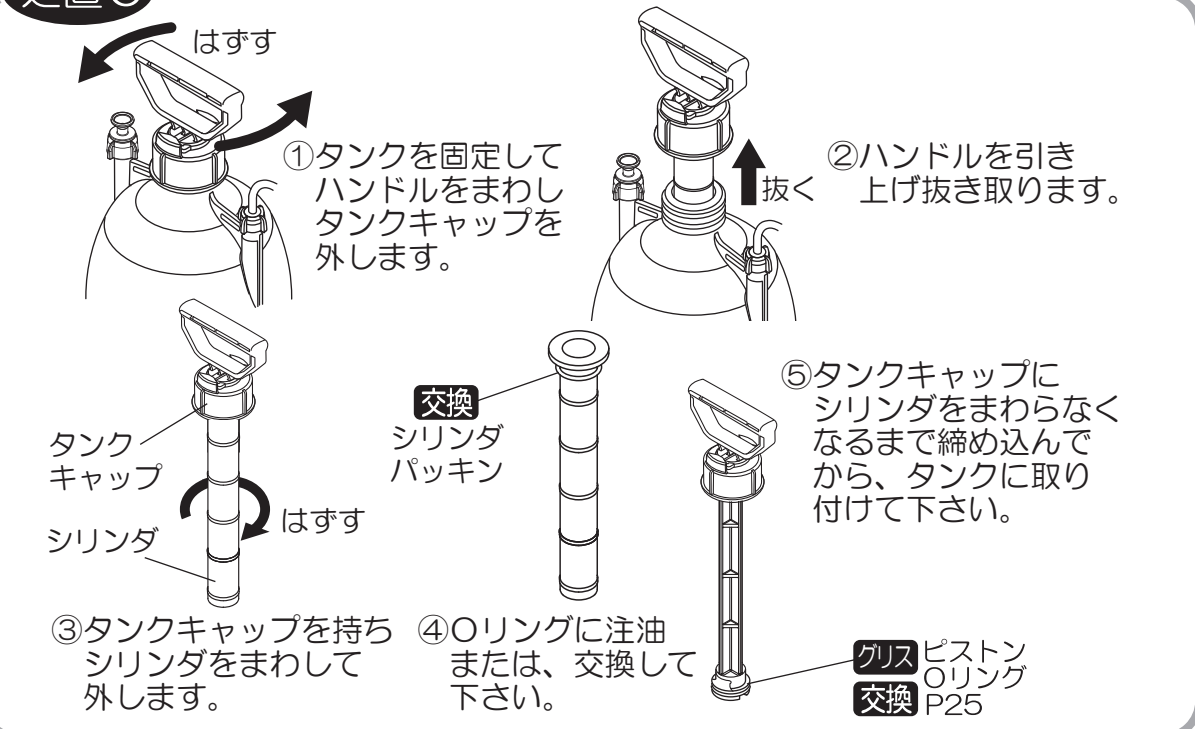
製品に関するお問い合わせは.....お客様相談窓口へ  
Q&A, Eメール Eメール [pump@koshin-ltd.co.jp](mailto:pump@koshin-ltd.co.jp)  
お客様サポートページ 電話 ☎ **0120-075-540**  
平日: 9:00~17:00

株式会社 **工進**  
〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12  
<https://www.koshin-ltd.co.jp>

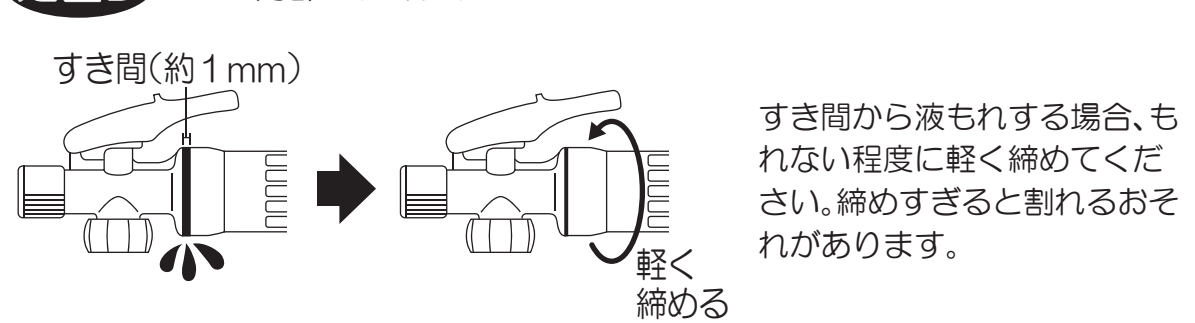
【問い合わせ受付時間について】  
会社休業日・土日祝祭日を除きます。受付時間に変更がある場合は、弊社ウェブサイトにてご案内します。

・製品寿命お知らせラベルは、タンク含め消耗品の寿命を保証するものではありません。  
・改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

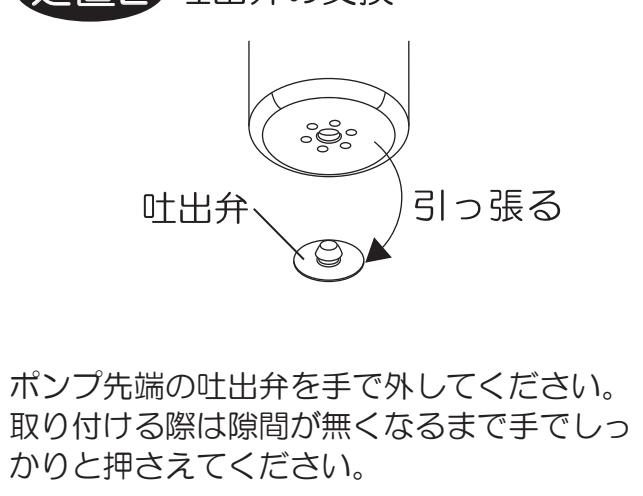
**処置C**



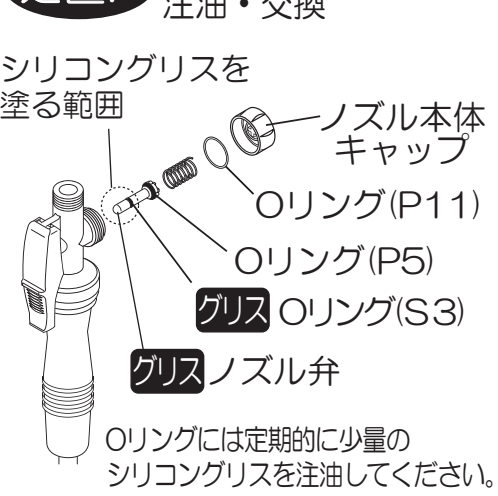
**処置D ノズル内部の経年変化**



**処置E 吐出弁の交換**

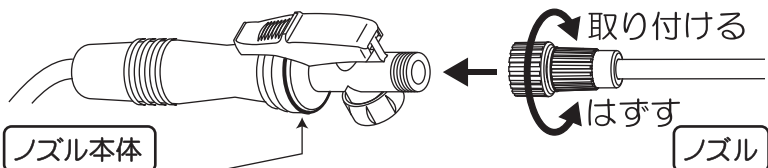


**処置F ノズル部Oリングの注油・交換**





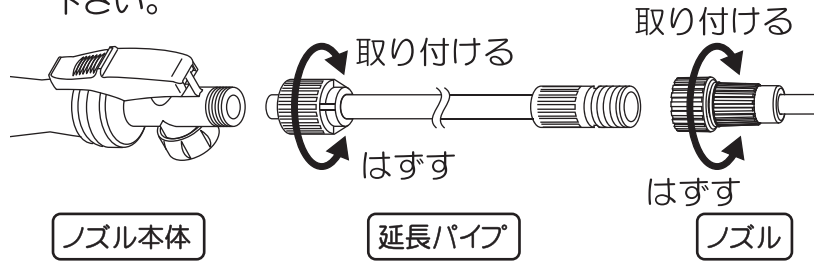
### ① ノズルを組み立てます。



※すき間(約1mm)を開けています(関連:本取説の裏面 処置E)

#### 延長パイプ付機種の場合 HS-401ET

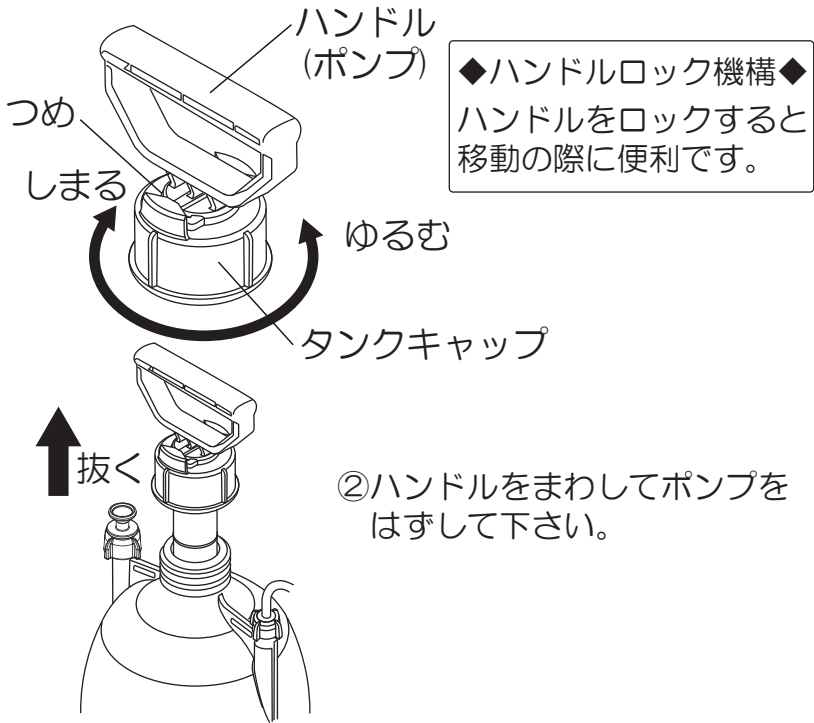
●必要に応じて延長パイプを下図の様に接続し、ご使用下さい。



**注意** 接続部にはパッキンが付いています。必ずパッキンがあることを確認して下さい。また、液漏れがないようしっかりと締め付けて下さい。

### ② ポンプをはずします。

①ハンドルをつめにロックさせ、タンクキャップをゆるめて下さい。

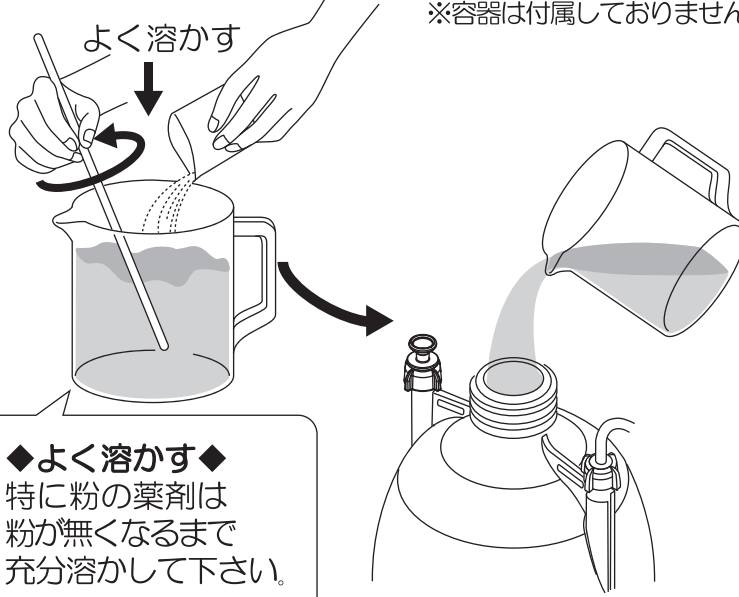


◆ハンドルロック機構◆  
ハンドルをロックすると移動の際に便利です。

②ハンドルをまわしてポンプをはずして下さい。

### ③ タンクに薬剤を入れる。

・別の容器で薬剤を充分溶かしてからタンクに入れて下さい。  
※容器は付属しておりません。



◆よく溶かす◆  
特に粉の薬剤は粉が無くなるまで充分溶かして下さい。

**注意** 前回使用した薬剤が残っていないか確認して下さい。化学反応を起こし、有毒ガスが発生する危険があります。

**注意** 薬剤は規定量以上入れないで下さい。それ以上入ると噴霧時間が短くなります。(規定容量:タンクに4の目盛り)

水	薬 剤 (cc = g = mL)		
	500倍に うすめるとき	1000倍に うすめるとき	2000倍に うすめるとき
1L	2 cc	1 cc	0.5 cc
4L	8 cc	4 cc	2 cc

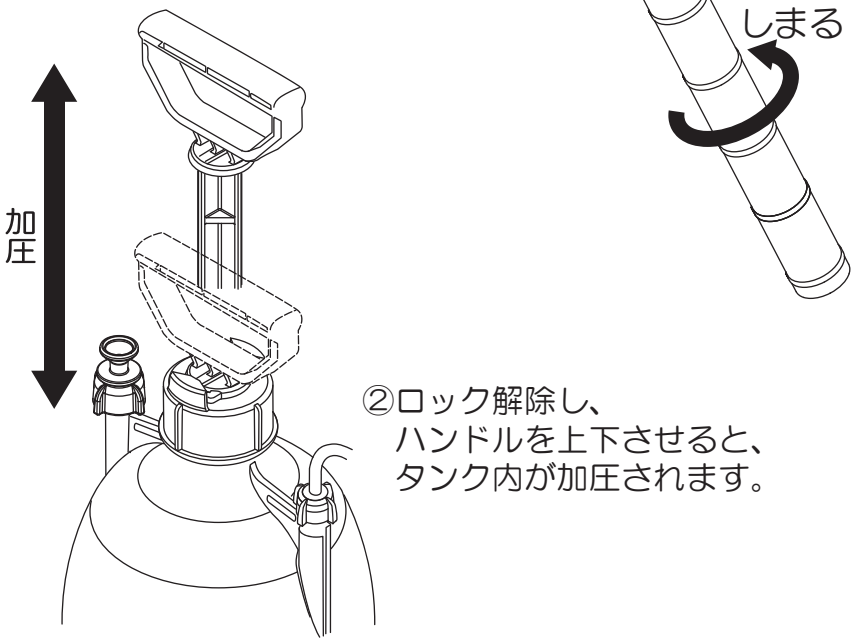
**注意** 薬剤を入れた後はキャップを確実に締めて下さい。締め付けが不十分な場合、加圧時空気漏れの原因となります。

### ④ ポンプを取り付け、加圧します。

**注意** ノズルホルダーにノズルを立てたまま加圧しないで下さい。けがの原因となります。

**注意** ノズルレバーが噴霧状態になっていないことを確認してから加圧して下さい。(誤噴霧防止のため)

①タンクキャップを持ちシリンダーを動かなくなるまで閉めた後、タンクに取り付けて下さい。



②ロック解除し、ハンドルを上下させると、タンク内が加圧されます。

③噴霧適正圧力になり安全弁から「シュー」という音が聞こえたら加圧をやめて下さい。

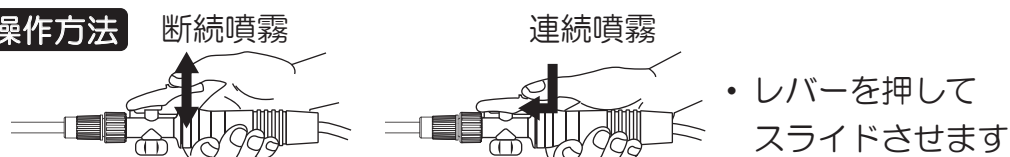
◆安全弁◆  
加圧しすぎによる噴霧器の故障を防止するため安全弁が付いており適正圧になると自動的に圧力が逃げます。

④加圧後、ハンドルはロックして下さい。

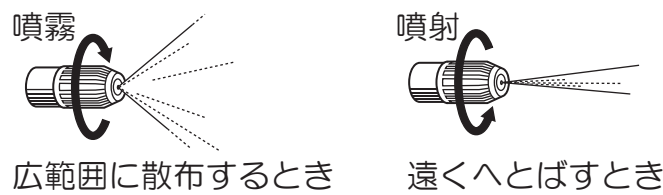
### ⑤ 散布する。

①散布をします。

#### レバーの操作方法



#### 霧の調整



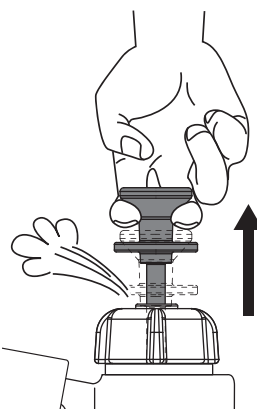
②霧の勢いが弱くなれば再び加圧して下さい。

**注意** ○ノズルホルダーにノズルを立てる際、誤ってレバーに触れ誤噴霧しないようご注意ください。  
○余った薬液をタンクに入れたまま長時間放置しないで下さい。各部品が傷み、製品寿命が短くなります。

### ⑥ 使用後はタンクの圧力を抜く。

・散布が終われば安全弁レバーを引き、「シュー」と音がしなくなるまで圧力を抜いて下さい。

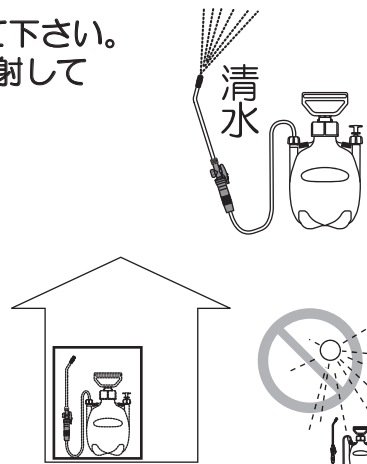
**注意** ○タンク内を加圧したまま放置しないで下さい。  
○ポンプやキャップをはずす際、必ず先に圧力を抜いて下さい。けがの原因となります。



### ⑦ きれいに洗い、箱に入れて保管する。

・使用後はすぐにきれいな水でタンク内の薬液を洗い流して下さい。  
・きれいな水をタンクに少量入れて数回噴霧し、約60秒噴射してノズルやホース内に残った薬液も洗い流して下さい。  
・保管時はタンクキャップを緩めておいて下さい。締め付けによる応力割れを防ぎます。

**注意** ○薬液が残るとノズル内で固まり、故障の原因となります。  
○使用後は箱に入れるなど直射日光の当たらない場所で保管して下さい。直射日光は早く製品を劣化させ、加圧時破裂の原因となります。



パーツは、必ず指定のものをご使用ください。  
パーツは購入店または弊社製品取扱店を通じてご注文いただけます。  
弊社ウェブサイトにてパーツ表、価格をご覧いただけます。

#### ご注文時のご留意

部品番号(7~9桁)または機種名・JAN、名称、必要な個数を正しくお伝えください。

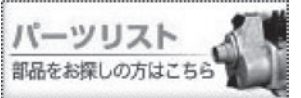
#### パーツ表・単価

<https://www.koshin-ltd.co.jp>にアクセス▶



#### ■ パーツリスト

トップページの「パーツリスト」バナーをクリック▶



#### HSシリーズ用オプションパーツ(ノズル・パイプ)

HSシリーズは全機種ノズル・パイプに互換性があり、取り替えも容易です。

機種名	名称	ノズル長さ	JAN
PA-456	1段1頭ノズル組	38cm	4971770-404458
PA-197	2段1頭ノズル組	最長 113.5cm~収納時 63cm	4971770-401310
PA-170	2段2頭ノズル組		4971770-402171
PA-171	4段2頭ノズル組	最長 201cm~収納時 63cm	4971770-402980
PA-106	泡状除草ノズル組	38cm	4971770-101876
PA-107	粒状除草ノズル組		4971770-101883
PA-168	延長パイプ	37cm	4971770-402447

(ご注意) 薬害を防ぐため、噴霧器本体は消毒と除草の兼用使用はしないでください。

#### 保証書

レシート(販売証明書)と共に保管してください

機種	蓄圧式噴霧器 HS-E シリーズ	*お買い上げ日	年 月 日	
保証期間	お買い上げ日より1年間	購入店	住所 店名 電話 ( ) ( )	
お客様	*お名前			電話 ( ) ( )
様	*ご住所 〒 電話 ( ) ( )			

**見本**

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無償修理をお約束するものではありません。なお、本書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。  
(一) 保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無償修理いたします。製品と本書、レシート(販売証明書)をご準備のうえ「工進修理受付窓口」へご相談ください。  
(二) 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。  
(イ) 不適切な使用、改造、取扱説明書に記載されている保守・点検以外の分解や修理、弊社指定の純正パーツ以外を使用したことによる故障または損傷、日常点検やお手入れ、整備を怠ったことにより生じた不具合。  
(ロ) お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。  
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害、指定外の使用(電圧、周波数、使用液、使用燃料など)や、使用環境要因による故障または損傷。  
(ニ) 取扱説明書に記載の用途以外の目的に使用による故障または損傷。  
(ホ) 本書の提示がない場合、また本書にお客様名、お買い上げ年月日・購入店名の記入またはレシート(販売証明書)の添付がない場合。  
(ヘ) 本書の字句を書き換えられた場合、また中古販売にて購入したものを。  
(ト) 同種付属品、消耗品の交換。  
(チ) 車両、船舶などへの取り付けや外部要因による故障または損傷(船舶への取り付けは弊社指定船舶用製品を除く)。  
2. 保証期間内でも次のものは修理および補償いたしません。  
(イ) 機能に影響のない感覚的現象(音・振動、操作感など)や使用損耗および部品寿命による不具合。  
(ロ) 製品の不具合や使用によって生じた直接ならびに間接的損害。  
3. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。  
4. 出張修理は対応いたしません。  
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外での購入ならびに使用については一切責任を負いません。This warranty is valid only in Japan, also not covered for overseas purchase and use.  
6. 弊社の判断により、修理に代えて同機種との交換、または同等性能を有する他機種への交換となる場合があります。

株式会社 工進 京都府長岡京市神足上八ノ坪12  
レシート(販売証明書) 貼付位置